

二〇二五年度

群馬県立女子大学 文学部 国文学科

転入学及び編入学試験

「日本語学・日本文学・中国文学（漢文学）
及び日本語教育学」 試験問題

試験時間

11時0分～12時30分

問題一

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

俊恵法師^{注1}は、ただ歌をば幼かれといへり。この人、歌の情をよく知れるなり。幼き人は思ふ情ひとへに深く、おろかなる事をぞいふ。歌の情もさやうなればなり。

山部大人^{注2}の歌に、

富士の嶺に降りおける雪は水無月の望^{注3}に消ぬればその夜降りけり

と詠まれしも、おろかなる情をいはれたるなり。さるからにいといとあはれ深く聞こゆ。この歌は富士の雪のこととはに消えぬことをいへるなり。それを水無月の望にも消えぬ富士の白雪と詠みたらんには、かいなで^{注4}の歌詠みなるべし。望に消ぬればといへるなん、いひ知らずをかしき。今この歌の情を考ふるに、富士の雪の常に消えぬを見て、いみじき高山なれば、寒くて消えざることわりは知らぬ幼き意になりて、なべての雪といふものは、降りては消え消えては降れば、富士の雪も必ずさやうならむに、消えし折の見えぬはくすしと、しばしながめやすらひて思ひ得たり。富士はいみじき高山なれば、雪も消えがてにしてこと所とは異なるべし。この山に降りおける雪は、水無月の望の暑さ盛りの限りに消えてその夜降りけり。さるからに消えし折の見えぬにこそと、あらぬことをいへる歌にて、いといとあはれ深きなり。まことに歌の情はかくこそあらまほしけれ。

(『歌のしるべ』より)

注1 俊恵法師 …… 平安時代の歌人。

- 注2 山部大人 …… 山部赤人。奈良時代の歌人。大人は敬称。
注3 望 …… 陰曆における月の十五日。
注4 かいなで …… 通りいつぺんであること。

問一 二重傍線部「よく知れるなり」を解答欄に書き写し、例にならって品詞分解しなさい。

【例】

形容動詞・ナリ 名詞 格助詞 動詞・ラ行四段 助動詞・尊敬 補助動詞・ハ行四 助動詞・推量・連体 接続助詞
活用・連用形 活用・未然形 連用形 段活用・終止形 形(撥音便無表記) 連体形
にはかに 宮 へ 渡ら せ たまふ べか なる を

問二 傍線部ア「しばしながめやすらひて思ひ得たり」とあるが、なぜか。説明しなさい。

問三 傍線部イ「しばしながめやすらひて思ひ得たり」とあるが、なぜか。説明しなさい。

問四 傍線部ウ「あらぬことをいへる歌」の、「あらぬこと」の内容を説明しなさい。

問題二

次の間に答えなさい。

問一 正岡子規の文学活動について、具体例を挙げて説明しなさい。

問二 新感覺派について、具体例を挙げて説明しなさい。

問題三

次の各問いに答えなさい。

問一 言語形成期について説明しなさい。

問二 派生語について、その具体例をあげて説明しなさい。

問三 ク活用、シク活用について、その具体例をあげて説明しなさい。

問題四

次の文章は、成島柳北が明治の女流漢詩人、白川琴水を批評した文の一節である。これを読んで、後の問い合わせに答えなさい。なお、読みやすくするため、原文に句読点を加えてある。

古今閨秀ノ文才有ル者、^動モスレバ倨傲不遜。其女徳ヲ失スルヤ亦甚シ。然ルニ女史独リ謹慎謙讓、是レ余ガ大ニ賞嘆スル所ロ。三渓翁、其ノ詩稿ニ序シテ曰ク、女史才色加レ焉以ニ形管之燐一異日編ニ一部架空之書于ニ湖光月色中一耶、^{将下}₂囊²二簾雪朝¹而解中龍顏上耶。此二者皆女史所ニ優為¹、固不レ待レ道也。^雖₃レ然、予所レ望ニ於女史一者、即異レ此。曰、何也。曰親ニ蚕事¹、曰務ニ紡績¹ト。斯⁶ノ言、之ヲ得タリ。余深ク女子ノ為メニ其ノ良師ヲ獲ルヲ賀セントス。

(『柳北遺稿』「琴水女史」)

【注】女史・白川琴水（一八五六～一八九〇）を指す。三渓翁・菊池三渓（一八一九～一八九一）。和歌山藩

の儒者。後年、京都に移り、琴水に漢詩を教えた。詩稿・琴水の詩集『琴水小稿』（明治9年刊）。

代中國の女性書記官が后妃の事を記すのに用いた赤い軸の筆。龍顏・龍のようないかめしい容貌。

問一 傍線部（1）の字訓を答えなさい。

問二 傍線部（2）は、「香炉峰下、新ト山居、草堂初成、偶題東壁」詩中の一句を典故とする。この詩は、誰の作品か、答えなさい。

問三 傍線部（3）をひらがなのみの書き下し文に改めなさい。（歴史的仮名遣い）

問四 傍線部（4）を現代語訳しなさい。

問五 傍線部（5）の内容を簡潔に答えなさい。

問題五 次の各問いに答えなさい。

問一 複言語主義について説明しなさい。

問二 生教材について説明しなさい。